



マランツOB会 たより

- 第5号 -

マランツOB会事務局 令和3年1月1日

マランツOB会の皆様 新年明けましておめでとうございます。

昨年は世界中で流行した新型コロナウイルスで普段の生活や自由な行動まで制限を受ける大変な年になりました。この影響は当面継続すると言われています。

感染しない！ 感染させない！ をモットーに日々適切な予防を講じ今年一年健康で過ごして頂きたいと願っています。

昨年は6月に予定した総会と懇親会がコロナウイルス感染の影響で中止となりました。

今年は十分な予防対策を講じ6月19日（土曜日）開催が計画されていますので皆様の参加をお待ちしています。

昨年度積極的な新規会員募集に務めた結果、新たに13名の仲間に加わって頂きました。また活動費不足を補うためマランツエレクトロニクス（株）様より寄付を頂きました。そこで今年の総会・懇親会は多少嗜好を変え、参加者に充実した時をお過ごし頂きたいと幹事一同張り切っております。

一方、“OB会たより”も今回で第5号となりました。今後も皆様と共有出来る話題を中心に更なる内容の充実に努めますので引き続きご支援下さい。

コロナ禍の令和3年になると思われませんが会員の皆様、ご家族の皆様が健康で充実した日々が過ごせる年になりますよう心から願っております。



令和3年1月1日

マランツOB会会長 佐藤 卓

i. 事務局から

■ 令和3年のOB会総会・親睦会の開催予定

令和3年マランツOB会総会・親睦会を

- ・ 2021年6月19（土）
- ・ 小田急ホテルセンチュリー相模大野

にて開催を予定しております。

開催の詳細は別途ご案内いたしますが開催日をあらかじめご予約に組み入れて頂くようお願い致します。



ii. 関連会社の今

- (株) エムイーエス -

■ 会社概要

(株)エムイーエスは、日本マランツ(株)の相模原工場部門が事業を引き継ぎ1999年に分社独立し、(有)エムイーエスを設立しました。2001年に増資し、(株)エムイーエスと社名変更しました。

所在地 神奈川県大和市中心林間西6-7-5

TEL 046-271-7300(代表)

FAX 046-271-7310

資本金 3,000万円

従業員数 60名(2020年10月現在)

URL <http://www.marantz-mes.co.jp/>



■ 業務紹介

産業機器から車載基板、官庁向け基板及び完成品を弊社の匠な技術力、最新鋭の表面実装設備、産業機器に特化した特殊設備を駆使しながら、お客様に、高品質な「モノづくり」を提供しています。

■ 生産設備紹介

1. 表面実装ライン

最新鋭実装設備 2019年5月更新

極小チップ 0201サイズ実装可能

2. レーザーマーカ 2018年12月新設

車載基板・温度センサー基板等、生産トレース確実に行います。

3. 工場ライン全景

表面実装ライン

組立ライン



4. 管理職一同



(株)エムイーエス
代表取締役 深津 悦夫

iii. 関連会社の今 - (株) 熊本マランツ -

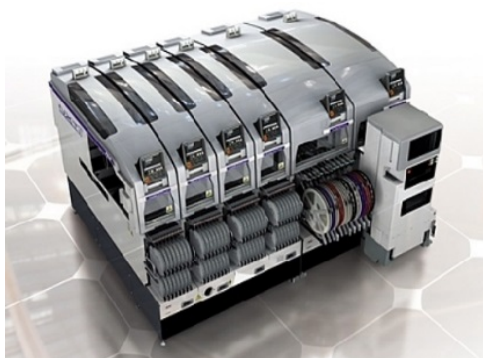
■ 会社の概要

弊社は1972年に(株)熊本スタンダードとして音響機器製造を開始し、1975年に(株)熊本マランツに社名変更、今年で創業48年を迎えました。



所在地 熊本県宇土市花園町西原2024番地
 資本金 5,000万円
 従業員数 112名 (2020年10月現在)
 敷地 敷地面積 10,720㎡ 建物床面積 5,080㎡
 URL <http://www.ktmz.co.jp>

■ 業務紹介



EMS事業

<受託範囲>

部品調達～SMT実装～後加工迄の一貫生産

<主力アイテム>

産業機器・パワコン・医療機器・車載器・LED照明・
社会インフラ関係

<環境>

静電対策フロア 窒素雰囲気のリフローはんだ付け



装置組立事業

<受託範囲>

ハーネス加工～制御ユニット及び本体組立・調整迄一貫生産

<主力アイテム>

各種産業機器・検査装置・搬送装置・包装機械等

■ ベトナム実習生

2018年よりベトナム実習生の受け入れを開始しました。



2018年 一期生4名

2019年 二期生4名

2020年 三期生5名 (11/24入社予定)

写真左から

クエンさん、リエンさん、アインさん、オアインさん（以上二期生）、ニューさん、フォンさん、フーンさん、ウェンさん（以上一期生）

■ 社内行事

春には全社員で、弊社の近隣にある約二千本の桜があり、県内有数の桜の名所の立岡自然公園にてお花見をしながらのバーベキュー大会を開催しております。

2020年は新型コロナウイルスの影響により、残念ながら中止となりました。



<バーベキュー大会の様子>

年末には全社員で、忘年会を開催し抽選会やビンゴゲーム等を行い社員の親睦を深めております。



<忘年会の様子>

■ その他

玄関までのアプローチをお客様が気持ちよくお越し頂けるように、花壇を増設し、季節ごとのお花を植えております。



(株)熊本マランツ
代表取締役 深津 悦夫

iv. 会員から：三好 勲さん ～ 2021年 迎春迎撃!? コロナ禍とデジタル化 ～

ビル・ゲイツはかねてから「核戦争以外で大量の死者が出るとすれば、それは感染症」と言っていたそうです。悪夢の2020年が終わり2021年が明けました。私事ですが、コロナの来襲以来、仕事先からビデオ会議ソフト入りのパソコンを貸与して貰い、老いて尚恥じず、在宅テレワークを体験中です。在宅でパソコンに向かってポチポチとキーをたたけば、世界から山ほどの情報が瞬時にモニターに映り、まるで昔見たSF映画のようなシーンを実体験しています。「会議参加」をクリックすれば、リモート会議にすぐに参加出来てしまいます。回線の高速化はいとも簡単に不可能を可能にするのです。20年前には24時間かかっていた2時間の映画配信は今は3秒なのです。アナログ生まれでアナログ育ちの私はデジタルの俊足進化について行けず、なんとパ



ソコンに追われるままに齢を重ね、今だに使いこなすに至らず、デジタルデバイドを抜け出せていないのです。昨年にはOB会の小原さんに無理を頼んで10年ぶりにパソコンを「7」から「10」に入れ替えましたが、恥ずかしながら品定めから設定まで全部お願いしました。見栄を張ってスマホもいじっていますが機能の10%も使いこなせていません。もったいないから「格安」に転向を検討中です。

ところでOB会の皆さんはパソコンやスマホを何%くらい使い倒しておりますか？ 気の重くなる話ですが、コロナ禍とデジタル化は一体で高齢者に迫ってきています。コロナとの共存時代になれば、世界中が「密と接触」の機会を極力減らす社会（ニューノーマル社会）になっていく気配です。そこに待っているのはIT機器を操縦出来ない、生活が成り立たない「デジタル社会」なのです。デジタルで先行している国々（韓国、台湾、中国も）はコロナに打ち勝っています。一方、日本はコロナ禍でデジタル化の遅れが顕在化しました。誤解を恐れずに言うなら、国連の電子政府ランキングで14位の日本は、2位の韓国に25年遅れとも言われるレベルなのです。つい最近、IT担当大臣が「パソコンを使ったことがない」と国際ニュースで豪語していたし、コロナ感染者の人数を毎日ファックスで送る保健所の作業も、アナログの極。うまく給付金支給が出来ず、大ブーイングでした。ついに政府は「日本はデジタル敗戦国だ」と、デジタル化の失敗を認め、「デジタル庁」の設置を宣言しました。「紙とハンコとお札」から脱し、デジタル改革へ舵を切ろうというのです。よく見ると、悪夢のような「密と接を避ける新しい生活」には、デジタルとの“相思相愛”が必要なことが解ります。ネット通販やテレワークはまさにその先例です。新内閣は前のめりでデジタル優先の規制改革をあおっていますが、我々高齢者こそ、デジタル行政が球を投げてくる前に、球に慣れるためのトレーニングをしておかなければなりません。「SNSをスマホで、買い物はオンラインで、支払いはカードで」、くらいまでは何とか対応しているのですが、「ネットスーパー利用、感染情報スマホ登録、公共・行政のパソコン諸手続き、病気は医師とビデオ会話で、冠婚葬祭はビデオで参列」となれば未体験ゾーンです。IT機器の活用を「誰にも聞かずに一人でテキパキ出来る」レベルにしておきたいものです。この世でやりたいことが、あと少し残っている傘寿の自分も、QoLを維持しながら、新たなデジタルサービスを享受したいと、楽しみにしています。

v. 会員から：藤井 勝英さん

～ 私の趣味 ～

動き回ることを好きな私は若いときは地域の野球部に入りボールを追っかけておりました。



しかし老齢化が進み野球部も1人抜け、2人抜けついには名前だけの野球部になりました。

次に何をするか？手軽にできるのは【ウォーキング】。老齢化すると足腰が弱くなると言われます。

その予防にピッタリということで毎朝ウォーキングを実践することに決めました。

【ウォーキング】するなら目標は1日10000歩。距離にして6.6Km。

お陰様で歳をとると朝が早くなります。私の場合午前4時30分起床。午前5時から【ウォーキング】開始。約1時間歩きます。距離はおおよそ6Km。その後朝食を済ませ、仕事で横浜へ。

その繰り返しです。昨年の10月13日から本日（11月10日）まで連続で達成しています。

口では簡単に毎日10000歩と言いますが、雨も降ります、雪も降ります、台風もきます。自然が相手なので条件がいろいろ変わります。私の場合は雨の場合海老名駅かららぽーとまでのコンコースを使用します。往復で大体1600歩。これを5往復。歳をとるとどうしても出来ない理由、言い訳が多くなりますがその気になれば意外と何でもできるものです。

1ヶ月の歩数は500,000歩前後。距離にして330Km。ウィークDAYは周回コースを歩きますが休日は名所・旧跡等を歩きます。ですから休日は30000歩、40000歩歩くことも珍しくありません。毎日同じコースを歩けば飽きが来ます。ですから休日は日ごろ歩かない場所を目標にします。私はいつも1人で歩きますがご夫婦で歩くのも良いでしょう。最近健康を考えて【ウォーキング】する老人の方が増えています。さすがにこの時期ではすれ違う人もいませんが、夏は多くの老人とすれ違います。最近では【ウォーキング】だけでは物足りなくなりジョギングに移行しつつあります。朝の散歩コースの中で4Kmはジョギングに移行しました。

毎日10000歩、歩かなくても良いのです。5000歩でも良いのです。大事なことは

継続することです。【自分の体は自分で守る】根底にこの考えがあれば継続できるものです。

ぜひ皆様もこの機会に【継続できる運動】にチャレンジしてはいかがでしょうか？



vi. 第30回 マランツOB会ゴルフコンペ

期 日： 2020年10月18日（水）
場 所： 大厚木カントリークラブ 桜コース
参加者： 18名 5組で開催されました。

優 勝 ： 野村さん
準優勝 ： 山田さん
第3位 ： 下口さん
ベスト（85） ： 右ノ子さん
平均スコア ： 97.4(前回より-1.2ポイント)



天候は曇りでときおり晴れ間がのぞく空模様でしたが、風もなく過ごしやすい一日でした。

5月はコロナ禍で開催の中止を決めましたが、今回もコロナ禍が収束していない中で参加者が集まるか心配されましたが、21名の応募がありました。最終的には18名（5組）の参加をいただき無事終了いたしました。プレイ後は、懇親会と表彰式を行い楽しいひと時を持つことができました。

優勝は、今までコンスタントに90台前半で回られていた野村さんが87を記録し優勝されました。おめでとうございます。また、実力が出るベストは85で前回に続き右ノ子さんに輝きました。これで3回連続の栄冠となりました。

今回は2名の初参加がありました。当コンペはOBでなくても参加可能ですので、皆様のゴルフ仲間は大歓迎いたします。

次回、第31回のゴルフコンペの予定は、
日程：5月19日（水）
場所：大厚木カントリークラブ 桜コース
で開催予定です。

お悔やみ

私たちの仲間でした

伊藤 修 さん (2020年10月29日ご逝去、享年83歳)

大塚 英司 さん (2020年6月16日ご逝去、享年80歳)

がお亡くなりになりました。故人のご冥福をお祈りいたします。

あとがき

アメリカにおける4年間のトランプ政権が終わり、バイデン／ハリス政権が誕生しようとしています。4年間を振り返ってみますと世界のリーダーたるアメリカがいとも簡単にその座を放棄してしまうことに驚くばかりでした。

アメリカでは政権党が変わることが当たり前で（今回を除き）政権党が変わってもその役目を担ってくれますが、日本はというと「野党に政権を担えるだけの力量が備わっているのか？」と考えてしまいます。

さて、去年は新型コロナウイルスの影響で、総会・懇親会を中止することとなりましたが、本年こそは皆様にお会いできる機会として、会長、事務局長をはじめ役員一同準備をしておりますので、6月19日（土）にお会いできることを楽しみにしててください。



マランツOB会

事務局長：下口 克己

メールアドレス：bureau@mtzob.jp

ホームページ：https://mtzob.jp/